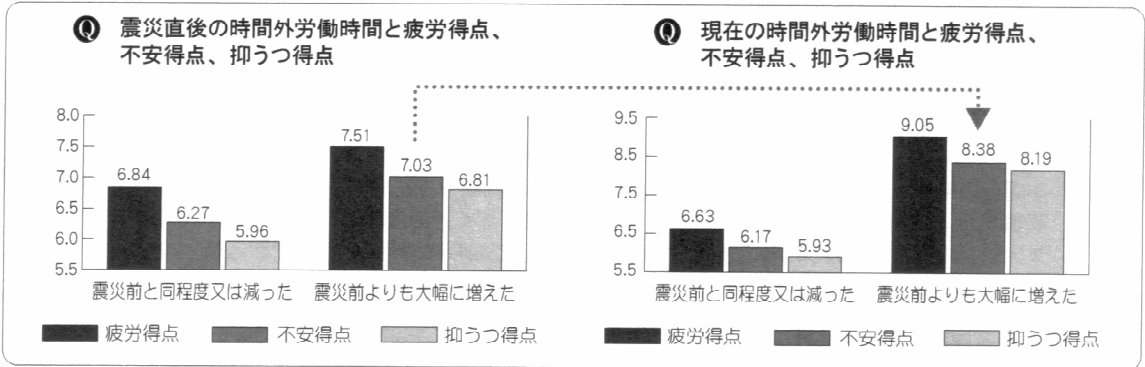
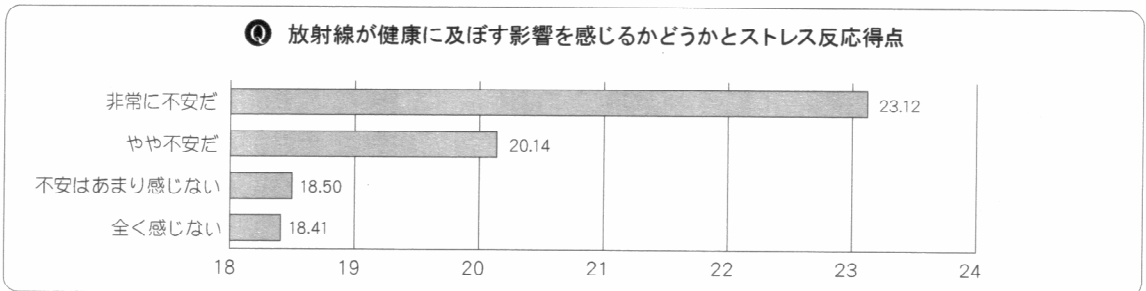


2-2. 被災自治体の職員のストレス状況等について

- (6) 「1.」で示した通り、被災自治体の職員の約4割が震災前よりも時間外労働が増えていると回答する実態にあるが、震災から1年を経過した現在も「震災前よりも忙しい」と感じている人は、「震災前と同程度」と感じている人に比べ、ストレス症状が顕著であると考えられる。



- (7) 放射線の健康影響を不安に感じている職員は多いが、不安に感じている職員ほど、非常に高いストレス状況にあることが分かる。



- (8) 被災住民より理不尽なクレームを受けた経験がある場合、暴言・暴力を受けた経験がある場合、ストレス得点が高いことが分かる。見過ごされがちだが、同僚が受けるのを見た場合もストレス得点が高いことにも留意が必要である

